令和４年度　福島県立いわき湯本高等学校 遠野校舎　学校経営・運営ビジョン

＜ 校　　訓 ＞

「自　立」「友　愛」「創　造」

＜ 教育目標 ＞

多様な価値観を認め、自然や社会と共に生き、自己を取り巻く人々に尊敬と思いやりの心をもって接することのできる、友愛の精神にあふれた生徒を育成する。

《 学校生活のスローガン 》

思いやりの心を持ち、何事にも挑戦する生徒を目指そう」

＜目指す生徒像＞

1　自立に向かって一歩踏み出して努力する生徒

2　状況を適切に判断し、役割を担い主体的に協働する生徒

＜ 育成する資質・能力 ＞

・豊かな心と健やかな体　・確かな学力

・主体性　・粘り強さ

・人間関係形成力　・向上心

“ありがとう“と言える・言ってもらえる生徒・教職員・学校を目指すことによって、地域を愛し、地域に愛され、地域を支える人材を育成し、教職員一丸となって生徒の夢の実現を図ります。

○　生徒の個性に応じ、一人一人に寄り添ったきめ細かで丁寧な手厚い支援・指導の実践。（育成したい資質・能力指標<ルーブリック>の見える化）

○　知・徳・体のバランスのとれた、たくましく生き抜く力の育成。（学びの変革）

○　学校・家庭・地域と連携した教育活動の展開と信頼される開かれた学校づくりの推進。

○　安心・安全な教育環境の整備と教職員の不祥事の根絶。（学校の在り方の変革）

○　本校舎との連携・協働による「遠野ならでは」の教育の保障。

校　長　　箱崎　兼一

重点事項①

確かな学力の定着

1　分かる授業の実践

①　個別最適化された学び、、協働的な学び、探究的な学び（SDGsの視点）
②　カリキュラム・マネジメント（目標・指導・評価の一体化）による効果的な学習指導（観点別評価の趣旨を生かす）
③　地域人材の活用による授業展開の研究
④　効果的なICT活用の実践

2　学習指導の質的な向上

①　図書館の有効活用
②　基礎学力の定着
（少人数・習熟度別授業、ドリル学習）
③　朝の読書・NIE活動の継続

3　資格取得への支援

①　教科と連動した資格検定
②　検定試験合格率向上

重点事項②

豊かな心と健やかな体の育成

1　生活の基本づくり

①　規範意識の醸成
（明朗な返事と挨拶、正しい言葉づかい、頭髪や服装の身だしなみ）
②　いじめの未然防止と適切な対処
③　食育と健康管理
④　運動習慣の定着と体力増進
⑤　感染症対策と教育活動の両立

2　部活動等の活性化

①　部活動等への主体的参加
②　積極的で計画的な活動推進
③　心身の健やかな発達とよりよい人間関係の構築

3　心のケア

①　教育相談の充実、関係機関との連携強化（「つなぐ・つなげる」指導・支援）
②　スクールカウンセラーによる心のケア
③　相手を尊重する心とコミュニケーション能力の育成（T−Palクラブの推進）

重点事項③

進路希望の実現

1　生徒の進路実現

①　進路情報の発信と進路ガイダンスの充実
②　一人ひとりのきめ細かい指導
③　生徒と学校と家庭及び関係機関との連携強化
④　企業との望ましい関係の構築

2　進路目標の具体化

①　各学年における進路講話等の計画的な実施
②　コースの特色に添った体験学習や職場体験
③　進路目標の早期意識付け

3　進路実現のための学習

①　コース別授業における進路に直結した学習
②　学年との連携による学び直しと基礎学力の向上

重点事項④

家庭・地域との連携

1　地域連携活動

①　地域連携担当を中心とした組織作りと人材発掘・活用
②　地域を学びのフィールドとする、地域行事・遠野和紙保存への積極的な参加
③　ボランティア活動・ふれあい活動の奨励
④　対話と協働による教育の風土づくり

2　情報の発信

①　ホームページ等での適宜な情報発信
（学校行事・各種通信）
②　携帯連絡網を活用した緊急時の連絡
③　地域住民への情報発信の継続

3　信頼関係の保持

①　家庭訪問等による情報共有
②　生徒が安心して学べる安全な教育環境整備
③　学校事故及び教職員の不祥事根絶